人身売買。刑罰。州民発案による法令。

★ 提案35の賛成意見 ★

人身売買を終焉させよう。提案35に賛成します。

California州では、社会的弱者である女性や子供らが意思に反して強制的に売春行為に従事させられ、人身売買者が金銭上の利益を得ています。被害者の多くはわずか12歳の少女です。

人身売買は、世界で急速な拡大を見せている犯罪のひとつで、California州の街角やオンラインでも少女が売買されています。

最近の全国調査で、California州の子供の性的人身売買に関する法案は「F」グレードであると判断されました。

ですから、私たちには提案35が必要なのです。

提案35に賛成票を投じると、以下を実現できます。

- 人身売買者により長い懲役を科し、犯罪行為の責任を取らせます。
- 有罪判決を受けた人身売買者に性犯罪者登録の義務を科し、再犯を防止します。
- すべての性犯罪者登録者に、使用するインターネットアカウントの開示を義務付け、オンラインを使った子供の性的搾取を阻止します。
- 有罪判決を受けた人身売買者に対する罰金額を引き上げ、被害者向けサービスに活用する基金とし、被害者の生活再建を支援します。

提案35は、子供を性的搾取から保護します。

性的人身売買の被害者の多くは、社会的弱者である子供です。彼らは生命を脅かされ、性的、身体的、精神的な虐待を受けています。FBIは、California州のLos Angeles、San Francisco、San Diegoの3都市を子供の性的人身売買の発生率が高い地域に指定しています。子供らを性的搾取から守るためにも、私たちには提案35が必要なのです。

提案35は、人身売買者に残忍な犯罪を犯した責任を取らせます。

「性的人身売買者は、社会でもっとも弱い者らを餌食にしています。売買者は被害者を売買して富を得ているのです。提案35は犯罪者に責任を取らせます。提案35を通過させることは、子供の性的虐待を容認せず、恐ろしい犯罪の被害者を支援するCalifornia州民の意思を表明することです」

—Nancy O'Malley、Alameda郡地方検事、全国被害者権利擁護団体

提案35はオンラインを使った子供の性的搾取を阻止します。

人身売買者はインターネットを使って容易に子供と接触します。提案35は、有罪判決を受けた性犯罪者に、インターネットで使用するID等の情報を開示するよう義務付け、子供を保護すると共に人身売買を阻止します。

California州最大の法執行グループが提案35に賛成するよう呼びかけています。

「人身売買犯罪と戦う最前線にいるものとして、我々は、性的人身売買者を検挙して、性的搾取の被害者を保護するために有用な提案35に賛成するよう強く呼びかけています」

—Ron Cottingham、プレジデント、California州保安官研究協会（保安官64,000名の代表）

犯罪被害者および擁護者団体が提案35への賛成を呼びかけています。

「提案35は、街角やオンラインで子供を売買して利益を得ているような人身売買者から子供たちを守ります」

—Marc Klaas、犯罪被害者の擁護者であり1993年に誘拐・殺害されたPolly Klaasの父

「私が家出をして人身売買者の魔の手にかかったのは14歳の時でした。その後何年にも渡り人身売買と虐待が繰り返されました。人身売買の生存者として、California州民の皆さんに性的搾取に反対する提案35に賛成票を投じていただくようお願いします」

—Leah Albright-Byrd、人身売買犯罪の生存者

子供を性的搾取から守り、人身売買を阻止しましょう。

提案35に賛成してください。*VoteYeson35.com*

LEAH ALBRIGHT-BYRD
人身売買犯罪の生存者
MARC KLAAS、プレジデント
KlaasKids基金
SCOTT R. SEAMAN、プレジデント
California州警察署長協会

★ 提案35の賛成意見に対する反論 ★

本法案は、多くの罪のない人々を人身売買の罪に陥れようとする脅威です。

提案35が可決されれば、成人による合意に基づく一般的な売春による財政的なサポートを受けた者、例えば性産業に従事する者の子供、親、配偶者、内縁者、ルームメイト、家主、その他の関係者が人身売買者として起訴されるかも知れません。そして有罪となれば、生涯性犯罪者としての登録を義務付けられるのです。

「軍人としてこの郡のために働き現在大学に通っている息子をサポートするために、私が性的なサービスに従事して稼いでいたとしたら、彼は人身売買者と見なされたり、性犯罪者として登録義務を課せられる可能性があるのです。」—Maxine Doogan

性産業ではなく、本物の人身売買犯罪者を阻止すべきです。提案35に賛成するのは、極左の性的産業反対派のフェミニストと極右の宗教的保守派であり、彼らは「人身売買」という言葉を耳にした有権者が「世界最古の職業（売春）」に反対するよう仕向け、合意に基づく成人売春の関係者を処罰しようとしています。 賛成者のCaliforniaは人身売買が「もっとも集中している地域」であるという主張は疑わしく、説得力がありません。*http://www.oregonlive.com/portland/index.ssf/2011/01/portland_child_sex_trafficking.htmlのように世界各地でナンセンスな主張が繰り広げられています。*

提案35は、新たな未払い債務を増やします。California州政府は財政危機に陥っており、多くの市が破産申請をしています。提案35に賛成する運動資金の90%以上は*http://www.huffingtonpost.com/2012/07/07/californians-against-sexual-exploitation-act_n_1656311.html*が示す通り、裕福なある会社役員が提供しています。しかし、その資金は法施行には供給されません。犯罪者がその行為に責任を取って罰金を支払うというのは希望的観測であり、「麻薬戦争」で罰金が支払われなかったように、「売春撲滅戦争」においても適切な資金供給がなされるとは思えません。

提案35に反対票を投じてください。

MANUAL JIMENEZ、CFO
Erotic Service Providers Legal,
Education, and Research Project, Inc.
NORMA JEAN ALMODOVAR
STARCHILD

 本ページに印刷されている議論はそれぞれの著者の意見であり、その内容の正確性はいかなる公的機関によっても確認されていません。

★　提案35への反対意見　★

提案35は不十分なので、有権者はこれを白紙に戻してやり直す選択をすべきです。

犯罪化は犯罪防止には繋がりません。

これが通過すれば、California州は今度は提案35の賛成者に空手形を切ることになります。この短絡的な投票対象法案は、大まかな売春あっせんの定義に依存しています。この法案では、売春を行う者の親、子供、ルームメイト、内縁者、家主ですら性犯罪者のレッテルを貼られてしまいます。本法案の真の目的は、人身売買者の財産を没収し、そこから得た資金を法執行機関や非営利団体に提供することです。提案35には、監視や説明責任がありません。これは、薬物取締りにおいて我々が目にした腐敗した慣行をもたらすものです。
http://www.contracostatimes.com/news/ci_20549513/defendant-cnet-corruption-scandal-gets-federal-prison-sentence

提案35が通過すれば、州予算に悪影響を与えます。本法令は、売春のおとり捜査を行い、子供を救うと見せかけて無差別に売春に関わる成人を逮捕して犯罪者に仕立てるものです。*http://www.sfgate.com/default/article/Bay-Area-sweep-nets-child-prostitute-pimp-suspects-3661229.php*

調査によると、売春を行っている十代の若者の大半は売春あっせん者なしであることが分かっており、本法案が効果的であるという根拠を示すものはありません。次の記事「Lost Boys: New research demolishes the stereotype（未成年売春者:その固定概念を打ち砕く調査結果）」*(http://www.riverfronttimes.com/2011-11-03/news/commercial-sexual-exploitation-of-children-john-jay-college-ric-curtis-meredith-dank-underage-prostitution-sex-trafficking-minors/)*を参照してください。

提案35は、「救済」という名の下に未成年者を逮捕する手段として「犯罪化」を利用する間違った政策に依存しています。

UN諮問機関のメンバーCheryl Oversによる記事「Tackling Child Commercial Sexual Exploitation（子供の商業的性搾取への取り組み）」*(http://www.plri.org/story/tackling-child-commercial-sexual-exploitation)*をご覧ください。これ以上間違った政策を拡大させていはいけません。*http://www.traffickingpolicyresearchproject.org/*

この法案が通過すれば、州は法廷でこの法令を擁護しなくてなりません。憲法違反が疑われ、違反の可能性があるいくつかの条項により、法的な異議申し立てに直面することが予想されます。例えば、「わいせつな物事を流通させる意図」などの違憲である可能性が高い「人身売買」の曖昧な定義、過剰な服役期間や罰金を含む違憲である可能性が高い「厳しく桁外れの」懲罰、違憲である可能性が高い公判における被告側の証拠提出権利の妨害行為などがその例です。

本法案は州に金額は不特定ながら追加歳出をもたらし、すでに過度の負担を抱えている保護観察部門の仕事量を増加させます。Jaycee Dugard事件および被害者を危険な性的搾取者から守れなかった代償として、California州が彼女に支払った補償金20,000,000ドルについて考えてみてください。法案の範囲が拡大された条項を施行するには、警察官のトレーニングが必要です。*http://www.sfbg.com/politics/2012/06/16/bringing-heat*

この見当違いの提案は、いわれのない恐怖を利用して、将来的な罰金や手数料という財源に賭けてみようと有権者をあおっており、乏しい州の財源を既存の社会福祉介入プログラムから流用するというリスクをはらんでいます。

法律は施行されています。*http://blog.sfgate.com/incontracosta/2012/06/25/concord-police-assist-with-multi-agency-operation-targeting-child-prostitution/*

提案35の基本となる方針は、被害者を蚊帳の外において作成されています。賛成者は、性産業従事者に「サービスを提供する」ことから収入を得るというメリットを享受することに賛成しています。性産業従事者は、刑法によって仕事を奪われたり、賛成者からの強制的なサービスを受けることを望んではいません。ただ自分たちの意見を聞いて欲しいだけなのです。

はっきりさせましょう。売春が犯罪と見なされるのは、搾取が許容されている場合です。本当の問題から目をそらしてはいけません。

この間違った法案に反対しましょう。

提案35に反対票を投じてください。

MAXINE DOOGAN、プレジデント
Erotic Service Providers Legal,
Education, and Research Project, Inc.
MANUAL JIMENEZ、CFO
Erotic Service Providers Legal,
Education, and Research Project, Inc.

★　提案35の反対意見に対する反論　★

「最初に人身売買者による搾取を受けたのはわずか10歳のときでした。その後何年にも渡り、彼らの利益のために働かされました。街角やオンラインで人身売買されている女性や子供たちの味方になってください。提案35に賛成し、人身売買を阻止してください」
—Withelma Ortiz、人身売買犯罪の生存者

提案35に賛成票を投じ、人身売買および女性や子供からの性的搾取を阻止しましょう。

最近の全国調査で、California州の子供の性的人身売買に関する法案は不十分な「F」グレードであると判断されました。FBIは、California州のLos Angeles、San Francisco、San Diegoの3都市を子供の性的人身売買の発生率が高い地域に指定しています。

被害者が最初に人身売買にあった年齢は平均12歳から14歳で、どうやって性的搾取を生き抜くかではなく、学校の課題について悩んでいるべき年頃でした。

提案35は、人身売買者に対する刑罰を厳しくすることでCalifornia州に住む子供たちを保護します。有罪判決を受けた人身売買者を性犯罪者として登録させ、すべての登録者には使用するインターネット関連の情報の提出も義務付け、オンラインを使った人身売買を防止します。

提案35は人身売買者に対する罰金を重くし、それらを被害者向けのサービスに充当することで、被害者の生活再建をサポートします。

提案35には、以下のような多くの組織連合が賛同しています。

- KlaasKids基金や犯罪被害者連合のような子供および犯罪被害者擁護団体
- 80,000名以上の一般警察官を擁するCalifornia州警察当局
- 人身売買犯罪の生存者

提案35に賛成して人身売買および子供に対する性的搾取を阻止しましょう。

WITHELMA ORTIZ
人身売買犯罪の生存者
CARISSA PHELPS
人身売買犯罪の生存者
NANCY O'MALLEY
Alameda郡地方検事